様　式　Ｃ－２６　【記入例】

繰　越　（翌　債）　を　必　要　と　す　る　理　由　書

機関番号：　11111　　研究機関名：××××大学　　研究代表者名：　学振　花子

課題番号：　24000001　　平成24年度補助金交付額:　500,000 円　(内訳:直接経費　500,000 円・間接経費　0 円)

繰越（翌債）承認要求額：　200,000 円　(内訳:直接経費　200,000 円・間接経費　0 円)

※一部基金分のみ記入【補助事業に要する経費（H24）:　円　(内訳:直接経費　円　・間接経費　円）】

研究種目：　奨励研究　　研究課題名：　○○に関する研究　　研究期間　24 年度　～　年度

内容・時期が一致するように記載してください。

当初計画及び変更後の計画		当初の研究計画
＜当初計画＞	＜変更後の計画＞	（研究概要）
H24.4　事前準備 H24.5　↓ H24.6　↓ H24.7　○○調査の実施 H24.8　↓ H24.9　↓ H24.10 調査結果の分析 H24.11 ↓ H24.12 ↓ H25.1　↓ H25.2　↓ H25.3　学会発表及び研究成果取りまとめ	H24.4　事前準備 H24.5　↓ H24.6　↓ H24.7　○○調査の実施 H24.8　↓ H24.9　↓ H24.10 △△調査の実施 H24.11 ↓ H24.12 ↓ H25.1　調査結果の分析 H25.2　↓ H25.3　↓ H25.4　↓ H25.5　↓ H25.6　学会発表及び研究成果取りまとめ H25.7 H25.8 H25.9 H25.10 H25.11 H25.12 H26.1 H26.2 H26.3	※＜当初計画＞に即して、最終的に平成25年3月までに達成予定であった計画を時系列で記述すること。 平成25年2月までに、 ○○調査を実施し、調査結果の分析を行い、 平成25年3月までに、 学会発表及び研究成果取りまとめ
繰越事由の発生した時期	補助事業の完了時期	事　由
平成24年5月	平成25年6月末（3ヶ月延長）	記号等　①エ　計画に関する諸条件（計画の変更）

【変更後の計画の類型】	（補足説明）
追加調査・実験等	

【変更後の計画の類型】については、「繰越申請に当たっての留意事項」を参考に、繰越事由及び変更後の計画と対応するものを選択してください。

＜変更後の計画＞では、繰越事由の発生した時期、当初からの変更点を明確にしてください。

「完了時期」は一致します。

必要に応じて、簡潔に補足説明を記載してください。